

情報処理技能検定試験 データベース

データベースから必要なデータを抽出・加工処理し、レポートを作成する技能を問う試験です。

◆検定試験のねらい

データベースソフトの利用を通じて、情報処理能力を身に付けることを目的として実施。



◆試験実施日(年4回)

- ①7月第2日曜日 ②10月第2日曜日 ③12月第2日曜日 ④2月第4日曜日

●試験日は届出により前後10日間の移動が可能です。

◆試験会場

本協会指定会場

- 申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場校となります。ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します。

◆一般受験料(税込)

1級	2級	3級	4級
3,000円	2,500円	2,000円	1,500円

※本協会が認可した試験会場校では、特定受験料が適用されます

試験基準

◎各級とも試験時間内に処理条件のとおり処理が完成したものを100点満点とし、減点基準により採点し、80点以上の答案を合格とする。

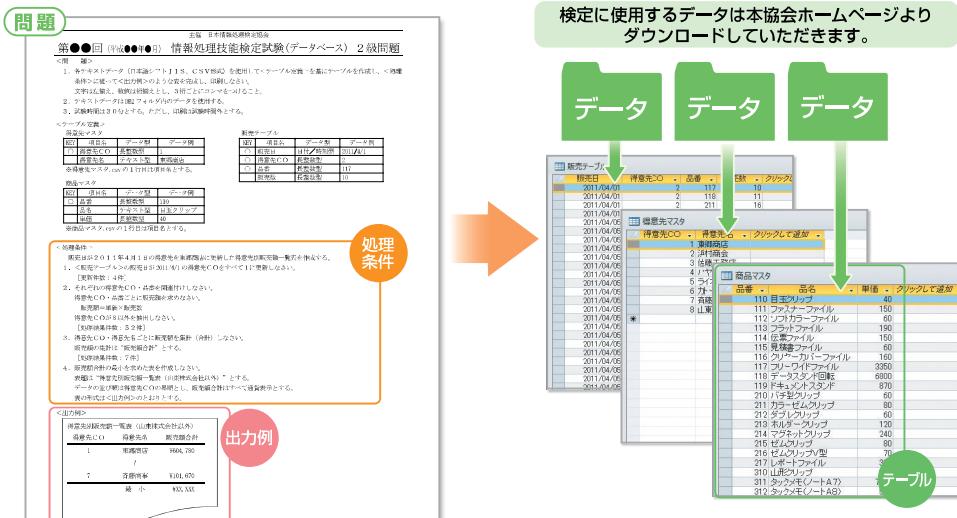
○出題基準・試験時間は下記の表のとおりとする。

級	出題内容	試験時間
4 級	<ul style="list-style-type: none"> ○ テキストデータの読み込み ○ テーブル定義(主キー・データ型の設定) ○ 複数テーブルの関連付け(内部結合) ○ レコードの抽出 ○ レコードの昇順・降順の並べ替え(ソート) ○ 表題・見出し等の入力 ○ 表示形式(コンマ・小数点・%・通貨・日付など) ○ 表のレイアウト ○ 罫線処理 ○ 印刷処理 	20分
3 級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4級基準を含む ○ 複数条件によるレコードの抽出 ○ 複数条件によるレコードの昇順・降順の並べ替え(ソート) ○ 計算式 ○ 関数処理(合計・平均・最大・最小・カウント) ○ グループ化(集計)での合計・平均・最大・最小・カウントの処理 	30分
2 級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3級基準を含む ○ 複数クエリの作成 ○ レコードの更新・追加・削除 ○ 項目名ごとのグループ化 	30分
1 級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2級基準を含む ○ 結合の種類(外部結合) ○ クロス集計 ○ NZ関数 ○ 重複・不一致レコードの処理 ○ クエリによるテーブルの作成 ○ その他応用 	30分

☆問題に使用している会社、組織、製品、人物、キャラクター、データなどの名称は架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

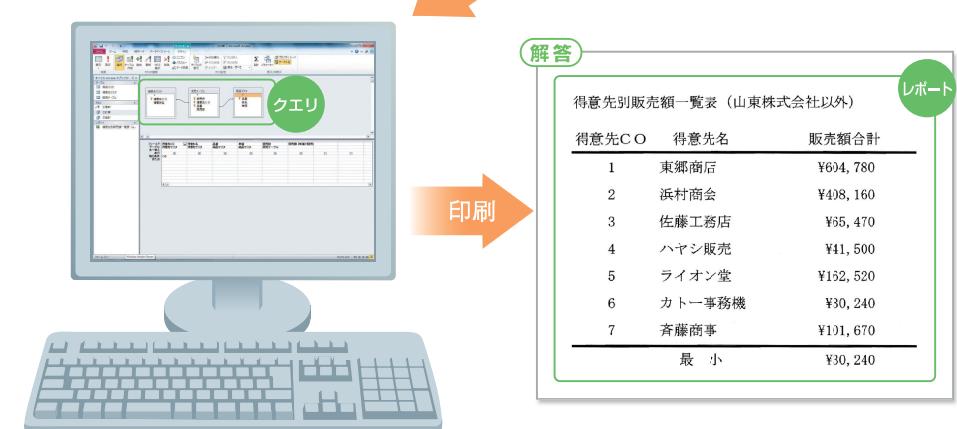
データベースソフトを使用し、処理条件に従ってレポートを作成します。

検定に使用するデータは本協会ホームページより
ダウンロードしていただきます。



問題用紙

データをテーブルに読み込みます



処理条件に従ってクエリを作成します

レポートを作成します

